

「市の施設ゼロエミ」に関する陳情

〔願意〕

すでに何度も陳情で申し上げました通り、脱炭素へ向けて今すぐ大いに加速しなければ船橋市民の2030年代の安全が危ういものになります。その対応手始めとしてまず市の施設すべてを2025年までに二酸化炭素排出実質ゼロにしていきたい。

〔理由〕

上記の通り、温暖化は急速に進んでおり、二酸化炭素削減および適応策を一刻も遅らせることは5年後10年後に大きな付けとして市民を襲ってきます。市はできることから、すなわちまず市が率先し数値目標を定め目的に必要な削減をし、市民に見せることが肝要かと思えます。